

高芝地区社協って

どんなことをするの!?



「福祉の手」を求める人たちへ寄り添い、支え、つなぐ仕事をしています。事業は0歳児親子から単身高齢者を対象に多岐にわたリ、「ひだまり」名のサービス、カフェも高芝の特徴です。さらに福祉相談、車いす貸し出し、広報紙発行などを通じて地域の福祉を支えています。新高根公民館内に事務所を構えています。遠慮なく地域の皆さまの声をお寄せください。



ひだまりサービス

ボランティアなくしては成り立たない事業。庭の手入れ、樹木の伐採、網戸、包丁研ぎ等、高齢者には出来ない「困り事」には専門性のあるボランティアをご紹介します。ご相談ください。この事業に協力できる経験豊富な人材を求めています。



ミニデイサービス

毎月第1水曜日、新高根公民館講堂75歳以上の単身高齢者の集い。年間登録制で現在、新高根・芝山地区43人が登録。新高根公民館講堂を会場に約3時間、スノーシューや軽体操、おしゃべり、さらに昼食の時間を楽しんでいます。

笑顔がうれしい

事業紹介

ひだまりカフェ
新高根公民館の一室がカフェに変身！7月22日（火）、11月25日（火）、1月27日（火）に開店します。ボランティアスタッフがお茶やコーヒーを提供しています。菓子付きで100円。お友だちを誘って、ぜひお越しください。お一人様も大歓迎です。



「安心登録カード」事業とは
災害時や緊急時に「あなた」の安否確認を迅速に行えるよう、事前に登録していただく船橋市の事業です。地区社協は常に登録者を把握し、見守りを行っています。登録できる人は ①65歳以上の一人暮らし高齢者 ②ご夫婦など高齢者だけで暮らしている方 ③障がいのある方 ④特に登録を希望する方。もちろんカード登録は任意です。問い合わせは地区社協 ☎ 047-469-5050。

子育て事業「しゃべり場」

児童ホームとの共催事業。0歳児と保護者たちの交流の場。高芝地区のボランティアも加わり、子育て相談やわが子を見てもらってママのお楽しみタイムはおもちゃ作り。わが子の視線を感じながら幸せな時間が流れています。問い合わせは児童ホームへ。

ボランティア募集



「人を知り学ぶことが多い。健康のためにも続けたい」



福祉分野では多くのボランティアが活動しています。ボランティアなくしては成り立たないとも言えます。その一つ地区社協の「ミニデイサービス」事業に長く関わっている吉野万智子さん、庄司美知子さんともに芝山在住三にお聞

ボランティアに聞く

きました。吉野さんは県の「母子福祉推進員」（現在はなない）、民生委員を経て21年前に高芝地区社協のボランティアとなった。庄司さんもほぼ同じ経歴を経て「地域のために」と思い加わった。市P連時代を含め約40年前からの友人同士。これまでのボランティアを経験して「広く世間を知り、学ぶことが多かった」と話す。お2人とも「日々、やることがあるということ、目標があるというのは良いこと」と言い、「健康のためにも続く限りやっていきたい」と話していました。